

# 令和6年度 一番茶実収報告

佐賀県茶業試験場

## 1. 摘採日

本 年	前 年	前5か年平均
4月 24日	4月 26日	4月 27日

## 2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年			前 年			前5か年平均		
収 量	指 数		収 量	指 数		収 量	指 数	
637.8	± 72.1	119 (113)	564.3	± 64.5	106	534.7	± 58.8	100

注) 指数は、前5か年平均を100とした値であり、本年の下段括弧内の値は前年比を示す。

## 3. 百芽重 (g)

本 年			前 年			前5か年平均		
重 量	指 数		重 量	指 数		重 量	指 数	
72.9	± 12.6	103 (104)	70.3	± 3.1	100	70.6	± 6.5	100

注) 指数は、前5か年平均を100とした値であり、本年の下段括弧内の値は前年比を示す。

## 4. 新芽数 (本/m<sup>2</sup>)

本 年			前 年			前5か年平均		
芽 数	指 数		芽 数	指 数		芽 数	指 数	
1131	± 212	93 (85)	1331	± 193	110	1214	± 157	100

注) 指数は、前5か年平均を100とした値であり、本年の下段括弧内の値は前年比を示す。

## 5. 出開度 (%)

本 年	前 年	前5か年平均
29.1 ± 8.9	22.3 ± 8.0	27.4 ± 8.3

## 6. 作況調査園の概要

1) 摘採日は、4月24日で前年より2日、前5か年平均より3日早かった。

2) 本年の生葉収量は638kg/10aで、前年より13%多く、前5か年平均より19%多かった。  
百芽重は72.9gで、前年より4%多く、前5か年平均より3%多かった。  
m<sup>2</sup>当たりの新芽数は1131本で、前年より15%、前5か年平均より7%少なかった。  
出開き度は29.1%であった。

## 7. 本県の概要

現地における生育は、前年と比べて3月上旬の低温により、初期生育は緩慢になったが、その後の気温上昇により、急激に生育が進んだ。また、日照時間が少なかったため、被覆の効果がでにくい傾向が見られた。3月上旬の低温により、一部茶園で越冬芽に影響がみられた。

病害虫は、カンザワハダニおよびチャトゲコナジラミの発生がみられ、その他にマダラカサハラハムシの食害も散見された。

(参考)

### 気象概況 (2024年1月～4月、嬉野市)

観測点：嬉野アメダスポイント

